

仕 様 書

1 業務の名称

令和8年度未指定・未登録文化財（無形要素）調査業務

2 業務の期限

契約日から令和9年3月24日（水）まで

3 業務の概要

札幌市では、「第2期札幌市文化財保存活用地域計画」において、文化財を「文化財保護法等の法令による指定等がなされているか否かに関わらず、地域の歴史の中で生まれ、育まれ、今日まで守り伝えられてきた資産」と定め、文化財保護法の定める文化財6類型による分類が困難なものも含め、この要件をみたすものは文化財と取り扱うこととしている。

こうした文化財を有効に活用しながら良好な状態で後世に継承していくためには、地域に眠る未指定・未登録の文化財を掘り起こし、その価値や特徴を把握する必要がある。

本業務は、本市の未指定・未登録文化財（無形要素）について、文献等調査を行い、その結果を調査シートに整理するものである。

4 業務の内容

(1) 文献等調査

- 第2期札幌市文化財保存活用地域計画の文化財リストにおいて、「大分類－動産、中分類－無形要素」及び「大分類－動産、中分類－有形要素、属性－食・料理」に分類された文化財のうち、調査対象文化財リスト（別添1）に記載した文化財について、既存の文献や資料、インターネット上の公開情報（ウェブサイト、ニュース記事等）等から、その価値や特徴を整理する調査を実施する。
- 調査項目は、調査シート（別添2）に記載の内容を基本とする。
- 調査項目について変更の必要や疑義が生じた場合は、委託者と随時調整すること。

(2) 調査シートの作成

- (1)の文献等調査の結果に基づき、文化財リストに記載された文化財ごとに調査シートを作成する。
- 調査シートに記載する内容は、記載要領（別添3）を参照すること。
- 文化財リストに、調査対象が重複、関連する文化財が複数記載（例：民俗芸能である「新琴似歌舞伎」とその保護団体である「新琴似歌舞伎伝承会」等）されている場合は、一つの文化財にとりまとめて調査シートを作成する。
- (1)の文献等調査の結果、文化財リストに記載された内容よりも、無形要素の文化財の価値や特徴を整理するのによりよい文化財の名称や対象の捉え方等があれば、その内容を調査シートに記載すること。
- 調査シートの作成にあたり、疑義等が生じた場合は、随時委託者と調整すること。

(3) 報告書の作成

- 本調査の結果を報告書としてまとめること。
- 今後、札幌市指定文化財への指定や国登録文化財への登録等の可能性を検討するため、文化財の保護団体等へのヒアリング等を行う現地調査を実施する予定で

ある。現地調査の対象とする文化財は、報告書の内容を基に選定することから、文献等調査の結果から、文化財の指定、登録の該当可能性を整理し、現地調査の対象候補となる文化財を一覧にしてまとめ、報告書に記載すること。

5 提出成果品

以下の成果品を提出する。

- (1) 本業務の調査報告書 1部
(A4判、再生上質紙、1色刷り(写真はカラー刷り)、簡易製本)
- (2) 上記の電子データ(PDFファイル及びその元データ)
- (3) 調査シートの電子データ(Googleドキュメント形式)

6 成果品の取扱い

- (1) 本業務による成果物等の著作権(著作権法(昭和45年法律第48号)第27条及び第28条に規定する権利を含む。)は、委託者に帰属するものとする。
- (2) 受託者は、成果物等に関する著作者人格権を、委託者又は委託者が指定する第三者に対して行使しないものとする。
- (3) 受託者は、本業務による成果物等について、第三者の著作権、著作者人格権及びその他特許権、商標権を含むいかなる知的財産権を侵害するものでないことを保証する。成果物等に使用する写真、イラスト、その他の資料等について、第三者が権利を有する著作物である場合には、著作権その他知的財産権に関して必要な手続き及び使用料等の負担は受託者の責任において行うこと。
- (4) 成果物等の公開に伴い、第三者からの権利侵害の訴えその他の紛争が生じたときは、受託者は自己の費用及び責任においてこれを解決するものとし、このことにより委託者に損害を与えたときはその損害を賠償するものとする。
- (5) 成果物等は、委託者のほか、札幌市による文化財に関する取組においても利用できるものとする。

7 その他

- (1) 打合せ等
委託者と適宜業務遂行に必要な打合せを実施し、進捗状況等の確認を行うこと。
また、事業を円滑に遂行するため、委託者や関係機関等と十分調整すること。
- (2) 協議の実施
本業務履行に当たり、疑義が生じた場合は、委託者及び受託者双方の協議により処理する。
- (3) 情報資産の取り扱い
業務上知り得た一切の事項について、外部への漏えいがないよう注意すること。
また、委託者又は委託者の関係者から提供を受けた資料等は、本業務にのみ使用するものとする。但し、第三者に提供する場合であらかじめ委託者の承諾を得たものについては、この限りではない。
- (4) 関係規程等の遵守
本仕様書に定める事項のほか、札幌市契約規則及び関係法令等の各規則を遵守すること。
- (5) 環境への配慮について
本業務においては、札幌市の環境マネジメントシステムに準じ環境負荷低減に努めること。
ア 電気、水道、油、ガス等の使用に当たっては、極力節約に努めること。

- イ ごみ減量及びリサイクルに努めること。
 - ウ 両面コピーの徹底等、紙の使用量を減らすように努めること。
 - エ 自動車等を使用する場合は、できるだけ環境負荷の少ない車両を使用し、アイドリングストップの実施など環境に配慮した運転を心がけること。
 - オ 業務に係る用品等は、札幌市グリーン購入ガイドラインに従い、極力ガイドライン指定品を使用すること。
- (6) その他、本仕様書に記載されていない事項については、委託者と協議し、指示を受けること。

8 問い合わせ先

札幌市歴史文化のまちづくり推進協議会(事務局：札幌市市民文化局文化部文化財課)
担当 佐藤 電話011-211-2312

番号	#	文化財 リストNo	大分類	中分類	属性	名称	重複・関連 ※	指定等	指定年月日
1		1936	動産	有形要素	食・料理	札幌黄（たまねぎ）			
2		1937	動産	有形要素	食・料理	サッポロビール	1		
3		1938	動産	有形要素	食・料理	月寒あんぱん			
4		1939	動産	有形要素	食・料理	札幌大球			
5		1940	動産	有形要素	食・料理	ジンギスカン		北海道遺産	2004/10/22
6		1941	動産	有形要素	食・料理	北海道のラーメン		北海道遺産	2001/10/22
7		2199	動産	無形要素	民俗・伝承	行啓通ふれあい盆踊り	2		
8		2200	動産	無形要素	民俗・伝承	ごみ処理			
9		2201	動産	無形要素	民俗・伝承	消防事始め			
10		2202	動産	無形要素	民俗・伝承	北海子供盆踊り	2		
11		2203	動産	無形要素	民俗・伝承	札幌焼			
12		2204	動産	無形要素	民俗・伝承	札幌祭り	3	さっぽろ・ふるさと文化百選	1988
13		2205	動産	無形要素	民俗・伝承	円山の花見			
14		2206	動産	無形要素	民俗・伝承	大通ビアガーデン			
15		2207	動産	無形要素	民俗・伝承	さっぽろ雪まつり			
16		2208	動産	無形要素	民俗・伝承	トウキビ売り			
17		2209	動産	無形要素	民俗・伝承	札幌競馬事始め			
18		2210	動産	無形要素	民俗・伝承	パシフィック・ミュージック・フェスティバル		北海道遺産	2018/11/1
19		2211	動産	無形要素	民俗・伝承	札幌の大火			
20		2212	動産	無形要素	民俗・伝承	どんぐりコロコロ			
21		2213	動産	無形要素	民俗・伝承	どさんこ太鼓（札幌鼓章会）			
22		2214	動産	無形要素	民俗・伝承	馬樞神			
23		2215	動産	無形要素	民俗・伝承	北海盆太鼓（山鼻わんぱく子ども会）			
24		2216	動産	無形要素	民俗・伝承	山鼻こぶし若駒太鼓（山鼻こぶし町内会）			

番号	#	文化財 リストNo	大分類	中分類	属性	名称	重複・関連 ※	指定等	指定年月日
25		2217	動産	無形要素	民俗・伝承	花火大会	4		
26		2218	動産	無形要素	民俗・伝承	さっぽろ・音風景マップ			
27		2219	動産	無形要素	民俗・伝承	札幌農学校の遊戯会			
28		2220	動産	無形要素	民俗・伝承	時計台の鐘（作詞・作曲：高階哲夫）			
29		2221	動産	無形要素	民俗・伝承	札幌一中の雪戦会			
30		2222	動産	無形要素	民俗・伝承	豊平川イカダ下り			
31		2223	動産	無形要素	民俗・伝承	さっぽろオータムフェスト			
32		2224	動産	無形要素	民俗・伝承	さっぽろホワイトイルミネーション			
33		2225	動産	無形要素	民俗・伝承	札幌まつり（北海道神宮例祭）	3		
34		2226	動産	無形要素	民俗・伝承	北海盆唄・子供盆おどり唄	2		
35		2227	動産	無形要素	民俗・伝承	ミュンヘンクリスマス市			
36		2228	動産	無形要素	民俗・伝承	ライラックまつり			
37		2229	動産	無形要素	民俗・伝承	藍染の伝統	5		
38		2230	動産	無形要素	民俗・伝承	篠路子ども歌舞伎	6		
39		2231	動産	無形要素	民俗・伝承	幌北ふるさと夏祭り			
40		2232	動産	無形要素	民俗・伝承	篠路コミュニティセンターの藍と篠路歌舞伎の展示	5・6		
41		2233	動産	無形要素	民俗・伝承	篠路の獅子舞		さっぽろ・ふるさと文化百選	1988
42		2234	動産	無形要素	民俗・伝承	篠路歌舞伎発祥の地	6		
43		2235	動産	無形要素	民俗・伝承	ハルニレの森づくり発祥の地			
44		2236	動産	無形要素	民俗・伝承	札幌農学校とクラーク博士		さっぽろ・ふるさと文化百選	1988
45		2237	動産	無形要素	民俗・伝承	恵迪寮歌「都ぞ弥生」		さっぽろ・ふるさと文化百選	1988
46		2238	動産	無形要素	民俗・伝承	北大金葉祭			
47		2239	動産	無形要素	民俗・伝承	烈々布イベント			
48		2241	動産	無形要素	民俗・伝承	光星学園の学校祭			

番号	#	文化財 リストNo	大分類	中分類	属性	名称	重複・関連 ※	指定等	指定年月日
49		2242	動産	無形要素	民俗・伝承	河川敷盆踊り	2		
50		2243	動産	無形要素	民俗・伝承	万蔵祭			
51		2244	動産	無形要素	民俗・伝承	厚別区民まつり			
52		2245	動産	無形要素	民俗・伝承	神社のお祭り 盆踊り	2		
53		2246	動産	無形要素	民俗・伝承	豊平川花火大会	4		
54		2247	動産	無形要素	民俗・伝承	豊平神社のお祭り			
55		2248	動産	無形要素	民俗・伝承	豊平リンゴ太鼓グループ（清田そよかぜ子ども会）			
56		2249	動産	無形要素	民俗・伝承	清田区民祭り			
57		2250	動産	無形要素	民俗・伝承	いしやまキャンドルナイト			
58		2251	動産	無形要素	民俗・伝承	藻岩山の山開き		さっぽろ・ふるさと文化百選	1988
59		2252	動産	無形要素	民俗・伝承	真駒内花火大会	4		
60		2253	動産	無形要素	民俗・伝承	伝説・おいらん淵		さっぽろ・ふるさと文化百選	1988
61		2254	動産	無形要素	民俗・伝承	定山坊と定山溪温泉		さっぽろ・ふるさと文化百選	1988
62		2255	動産	無形要素	民俗・伝承	八軒音頭			
63		2256	動産	無形要素	民俗・伝承	発寒おろち音頭（発寒おろち会）			
64		2257	動産	無形要素	民俗・伝承	ていね夏あかり			
65		2258	動産	無形要素	民俗・伝承	ラジオ体操			
66		2259	動産	無形要素	民俗・伝承	納涼盆踊り大会	2		
67		2260	動産	無形要素	民俗・伝承	山口音頭（山口郷土芸能同好会）			
68		2261	動産	無形要素	民俗・伝承	山口風雪太鼓（山口郷土芸能同好会）			
69		2262	動産	無形要素	民俗・伝承	YOSAKOIソーラン祭り	7		
70		2264	動産	無形要素	民俗・伝承	アイヌ文化	8		
71		2265	動産	無形要素	民俗・伝承	サケの文化		北海道遺産	2004/10/22
72		2266	動産	無形要素	民俗・伝承	七夕まつり			

番号	#	文化財 リストNo	大分類	中分類	属性	名称	重複・関連 ※	指定等	指定年月日
73		2267	動産	無形要素	民俗・伝承	篠路歌舞伎	6	札幌市地域文化財	
74		2268	動産	無形要素	民俗・伝承	新琴似歌舞伎	9	札幌市地域文化財	
75		2269	動産	無形要素	技術	札幌の酒造り	1		
76		2270	動産	無形要素	言葉	アイヌ口承文芸	8	北海道遺産	2004/10/22
77		2271	動産	無形要素	言葉	アイヌ語地名	8	北海道遺産	2001/10/22
78		2272	動産	無形要素	言葉	トバの語源（アイヌ語）	8		
79		2273	動産	無形要素	団体	札幌交響楽団			
80		2274	動産	無形要素	団体	新琴似歌舞伎伝承会	9		
81		2275	動産	無形要素	団体	烈々布会			
82		2276	動産	無形要素	団体	あさぶ亜麻保存会			
83		2278	動産	無形要素	団体	札幌本陣太鼓			
84		2279	動産	無形要素	団体	平岸天神	7		
85		2280	動産	無形要素	団体	札幌市南消防団石山分団			
86		2281	動産	無形要素	団体	琴似中央小学校金管バンド「KTハーモニー」			
87		2282	動産	無形要素	団体	発寒荒神太鼓運営委員会			
88		2283	動産	無形要素	団体	札幌福井ばやし保存会			
件数							88	9	

※重複、関連すると思われる文化財について、同じ数字を附番している。

※重複、関連すると思われる文化財は、26件ある。件数の行に記載した9件は、重複、関連する文化財をそれぞれをひとつの文化財としてカウントした場合の件数。

■調査シート

I 文化財リスト情報	
文化財リストNo	
大分類-中分類-属性	
文化財リスト名称	

II 基本情報	
名称	
別称・通称	
分類	
所有者（担い手）	
主な実施地域 （区・町名レベルまで）	
実施場所	
実施時期・周期	
出典情報	

III 内容・構成	
概要	
構成要素	
現指定等	
関連資料／所蔵先	

IV 歴史・沿革	
発祥の背景	
年代変遷	

V 地域性	
他地域との類似性	
他地域との差異	
歴史文化・ストーリーとの関連	

VI 独自性	
札幌市独自の要素	

Ⅶ 保持・保護団体、伝承体制	
保持・保護団体名	
代表者氏名	
構成	
年間活動状況	
継承方法	
運営経費 (概算)	
外部支援	
継続上の課題	

Ⅷ 社会的認知度	
公開状況	
地域社会での 役割・評価	

Ⅸ 文化財保護法上の整理		
文化財保護法上の 分類		
該当可能性がある 国登録文化財基準		

X 写真、資料等

XI 評価		
評価軸	点数 (0～5)	評価の根拠
1 継続性 (歴史性)		
2 地域性・独自性 (札幌らしさ・地域固有性)		
3 継承可能性 (伝承組織の有無・体制)		
4 社会的認知度 (市民周知度・社会的評価)		

別添 3 記載要領

調査項目			記載要領
Ⅰ 文化財リスト情報			
1	文化財リストNO		・文化財リストのNoを記載する。
2	大分類		・文化財リストの大分類を記載する。
3	中分類		・文化財リストの中分類を記載する。
4	属性		・文化財リストの属性を記載する。
5	文化財リスト名称		・文化財リストの名称を記載する。
Ⅱ 基本情報			
1	名称		・現在の名称を記載する。
2	別称・通称		・別称・通称があれば記載する。
3	分類	種別 1 種別 2	・分類は「国指定等文化財データベース」における「登録無形文化財」、「登録無形民俗文化財」の種別を基にしている。 ・「国指定等文化財データベース」での分類を参考にし、該当する分類を記載する。 ・種別 1 に分類できない場合、「その他」とし、その内容を種別 2 に記載する。（口承・伝説など）
		芸能	雅楽 能楽 文楽 歌舞伎 組踊 音楽 舞踊 演芸 その他
		工芸技術	陶芸 染織 漆芸 金工 木竹工 人形 撥鍍 手漉和紙 戔金 その他
		生活文化	生活文化（食文化を除く） 食文化 その他
		風俗慣習	生産・生業 人生・儀礼 娯楽・競技 社会生活（民族知識） 年中行事 祭礼（信仰） その他
		民俗芸能	神楽 田楽 風流

別添 3 記載要領

調査項目		記載要領
	語り部・祝福芸 延年・おこない 渡来芸・舞台芸 その他 民俗技術 生産・生業 衣食住 その他 その他	
4 所有者（担い手）		・文化財の所有者（担い手）を記載する。
5 主な実施地域		・文化財が実施される主な地域（区・町名まで）を記載する。
6 実施場所		・文化財が実施される具体的な場所を記載する（屋内／屋外／神社／公園／商店街／学校／区民センター・ホール等）
7 実施時期・周期		・文化財が実施される時期・周期を記載する。
8 出典情報		・調査シートの作成にあたり調査、参考とした文献等を記載する。
III 内容・構成		
1 概要		・文化財の概要を記載する
2 構成要素		・文化財を構成する要素（行為、使用物、空間等）を記載する。
3 現指定等	札幌市地域文化財 さっぽろ・ふるさと文化百選 北海道遺産 各区選定資源（ ） その他（ ）	・文化財保護法、文化財保護条例以外の制度で認定、登録等されているものがあれば記載する。 ・各区選定資源には、北区歴史と文化の八十八選、とよひらふるさと再発見、白石歴しるべ等を記載する。
4 関連資料／所蔵先	文献資料／所蔵先 道具（衣服等）／収蔵先 古写真／所蔵先 映像・音源資料／所蔵先	・文化財に関連する資料、所蔵先を記載する。
IV 歴史・沿革		
1 発祥の背景		・文化財の発祥や起源について記載する（開拓／移住／宗教／産業／都市形成 等）。
2 年代変遷		・発祥から現代にいたるまでの、文化財の変遷を記載する。
V 地域性		
1 他地域との類似性		・他地域（市外、道内、道外等）と比較し、類似性を記載する。
2 他地域との差異		・他地域（市外、道内、道外等）と比較し、差異を記載する。
3 歴史文化・ストーリーとの関連		・第2期札幌市文化財保存活用地域計画に記載される「札幌の歴史文化の特性」や地域の歴史文化との関連を記載する。
VI 独自性		
1 札幌市独自の要素		・他地域にはない、札幌市独自の要素について記載する。
VII 保持・保護団体・伝承体制		
1 保持・保護団体名		・文化財の保持・保護団体名を記載する。団体がなく、個人の場合は記載不要。
2 代表者氏名		・文化財の保持・保護団体の代表者名、保持・保護者が個人の場合、個人名を記載する。
3 構成		・保持・保護団体等の構成（人数、年齢層等）を記載する。
4 年間活動状況		・年間の活動数（公開日数）や活動内容を記載する。
5 継承方法		・保持・保護団体等での文化財の継承方法（子弟、学校教育との連携、地域活動等）を記載する。
6 運営経費（概算）		・保持、保護団体等の運営経費の獲得方法や概算額を記載する。
7 外部支援		・保持・保護団体等への支援を行っている外部団体やその支援の方法等について記載する。

別添 3 記載要領

調査項目			記載要領
8 継続上の課題			・保持・保護団体等の活動、運営を継続するうえでの課題を記載する。
VIII 社会的認知度			
1 公開状況	一般公開／非公開		・文化財が、一般公開か非公開を記載する。
	規模（観覧者数）		・文化財を実施する際に規模、観覧者数を記載する。
	メディアへの露出度		・報道での取り上げられ方（市の広報、新聞報道、ニュース報道等）を記載する。
	その他		・その他社会的認知度がわかるものがあれば記載する。
2 地域社会での役割・評価			・地域社会での役割や評価（地域の代表的な行事とされている等）を記載する。
IX 文化財保護法上の整理			
1 文化財保護法上の分類	分類可／不可	分類・種別	・文化財保護法上の分類で把握できるかどうか、できる場合はその分類・種別を記載する。
2 該当可能性のある国登録文化財基準	芸能関係	芸術上の価値の高いもの	・国の「登録無形文化財の登録基準」、「登録無形民俗文化財登録基準」のうち、該当可能性のある基準を記載する。
		芸能史上の意義を有するもの	・文化財保護法上の分類・種別に応じた基準を記載する。
		芸能の成立又は変遷の過程を示すもの	・複数の基準に該当可能性があれば、複数記載する。
	工芸技術関係	芸術上の価値の高いもの	
		工芸史上の意義を有するもの	
		工芸技術の成立又は変遷の過程を示すもの	
	生活文化関係	芸術上の価値の高いもの	
		生活文化に係る歴史上の意義を有するもの	
		生活文化の成立又は変遷の過程を示すもの	
	風俗慣習 民族芸能 民族技術	基盤的な生活文化の特色を有するもの	
発生若しくは成立又は変遷の過程を示すもの			
地域的特色を示すもの			
		時代の特徴をよく伝えているもの	
X 写真、資料等			
			・文化財の写真や資料を添付する。
XI 評価			
1 点数	・別紙の「評価軸・判定基準」を参考に、各文化財について点数をつける。		
2 評価の根拠	・点数をつけるにあたり、根拠となった内容を記載する。		

別紙 評価軸・判定基準

評価軸	点数	判定基準
継続性	5点	江戸時代以前に起源をもつ、あるいは開拓以前からの伝承が確認されている。
	4点	明治～大正期（1868～1926頃）に成立し、およそ100年以上継続している文化。
	3点	昭和戦前期（1926～1945頃）に成立し、戦前から継続する地域文化として定着している。
	2点	昭和戦後期～高度成長期（1945～1975頃）に成立し、市民文化として定着している。
	1点	昭和後期～平成中期（1975～2010頃）に成立し、現在は一定の継続が認められる。
	0点	平成中期（2011）以降に成立、または成立時期が不明・不確実で、継続性の根拠が弱い。
地域性 ・ 独自性	5点	札幌固有の文化・技術等で他地域にはほぼ存在しない。札幌の自然・産業・歴史的背景に結びついている。
	4点	札幌が発祥または主たる拠点である。周辺地域にも類似の文化・技術等はあるが、札幌が中心である。
	3点	北海道内の広い地域に共通するが、札幌での展開・規模・象徴性が高い。
	2点	北海道全域で一般的に見られるが、札幌に特化した特徴は限定的。
	1点	全国的に普及しているもので、札幌との地域的な結びつきが弱い。
	0点	地域的根拠がなく、他都市の模倣であり、札幌との関連性がない。
継承可能性	5点	担い手に3世代以上が関与。明確な育成体制と引き継ぎの仕組みあり。行政・学校・地域等の支援もあり。
	4点	担い手に複数世代が関与。育成体制と引き継ぎの仕組みはあるが、世代交代が部分的で担い手に偏りがある。
	3点	担い手に若年層・後継者の参加が断続的。今後の育成体制と引き継ぎの仕組みが弱い。
	2点	担い手の高齢化が進行し、若年層の参加がほぼ無い。現在の担い手が引退すると消滅する可能性が高い。
	1点	担い手がごく少数。形式的に続いているのみ。
	0点	すでに中断状態、または担い手不在。
社会的認知度	5点	札幌市民の8割以上が知っている。行事等であれば来場者が10万人規模以上。全国メディアでも露出している。
	4点	札幌市民の5割以上が知っている。行事等であれば来場者1～10万人規模。市内の報道等でも頻繁に取り上げられる。
	3点	市内では一定の知名度がある。行事等であれば来場者1千～1万人規模。特定の地域を代表するものとして認識。
	2点	特定地域の住民には知られているが、市全体では知名度が限定的。
	1点	特定地域の一部でのみ認知されている。行事等の場合は、来場者が数百名。広報は限定的。
	0点	一般市民には認知されていない。